

広報 おおの



みんなの熱意が花開く (とねき沢公園の花ショウブ)



主な内容

	ページ
自然保護とアウトドア……	2～3
環境基本条例……	4
市長・市議選結果……	6
市民のページ……	10～11
お知らせ……	14～15

URL <http://www.mitene.or.jp/~ono/>
E-MAIL ono@mitene.or.jp

平成10年(1998年)

7月号

No.634

私たちの自然

野山に親しんで

大切さを学ぶ



最近のアウトドア（野外レジャー）ブームの中で、中高年の登山や若者のオートキャンプなど自然と親しむ人たちが非常に多くなっています。しかし、その陰で自然破壊が進んでいくという弊害も起こっています。この問題は、当市においても例外ではありません。自然との触れ合いを通して、一度自然保護問題を考えてみましょう。

オートキャンプを楽しむ家族連れ
(麻那姫湖青少年旅行村で)

恵まれた自然環境

私たちの住む大野市の森林面積は約四万五千ヘクタール、市全体の八十三%を占めています。刈込池のある小池周辺は白山国立公園に、経ヶ岳や荒島岳周辺は県立自然公園にそれぞれ指定されています。また、市内には九頭竜川・真名川・清滝川・打波川などが流れ、上流で峡谷美をかもし出しています。

進む野外レジャーブーム

最近、このような自然を求め、市内外からの観光客が増加しています。荒島岳・赤兎山・三ノ峰などへの登山客、また小池公園・麻那姫湖青少

年旅行村（中島公園）などへのキャンパーが代表的なものです。

平成九年中においては、荒島岳・経ヶ岳に約三万五千人が、麻那姫湖周辺には約四万二千人が訪れています。

特に、本の「日本百名山（深田久弥著）」で紹介された荒島岳は全国的に、再整備された麻那姫湖旅行村は関西や中京方面からも人気があります。

ごみは持ち帰りが原則

平成八年度に市が取得した果原地区の平家平周辺にも、たくさんの人々が訪れるようになりました。姥ヶ岳への登山やブナ林へのハイキングなどです。周辺には市の天然記



荒島岳頂上でくつろぐ愛媛県の夫婦

守っていききたい

マナーを守って 気持ちよく



平家平の管理人

川端 保さん

(61歳・森林組合勤務)

林道や公有林の管理を担当しています。平家平へは週に3回程度、同僚と一緒にパトロールに行きます。出掛ける曜日や時間は特に決めておらず、夜中のこともよくあります。

パトロールでごみのぼい捨てを注意すると、市外からの客はたいてい素直に応じてくれます。言葉でだいたい地元の人かどうかは、判断できます。

週に何回かは交代で、麻那姫湖青少年旅行村の管理にも行きますが、ここを利用する人のマナーはずいぶん良くなっています。ごみの後始末や分別をしっかりと行ってくれます。芝生の上で直接火を燃やす人もいなくなりました。

皆さんが、このように自然に対して優しい気持ちを持ってくれればと思います。

のような植物が自生し、どんな昆虫・動物が生息しているのかなどを調べています。この結果を基に、専門家や関係者などの意見を聞き、この「自然のままの森林公園」の活用について検討していく予定です。

市民の皆さんも、主旨を理解し、協力をお願いします。



平家平に落ちていたごみ



六月に訪れたときには、ブナ林へ通じる作業道に山菜を取った後のごみが散乱し、姥ヶ岳の登山道には空き瓶・ペットボトルなどが投げ捨てられていました。ここを管理する川端さんは「マナーがあまり良くないのは、市内の客や家族連れ、女性同士のグループに多いような気がします」と落ちていたごみを拾い上げました。

念物の大トチノキやミズバシヨウ自生地があり、ブナ林の中ではじゅうたんを敷いたようなオウレン畑を見ることもできます。

しかし、入山者の増加に伴って、ごみ・たばこの吸いがらのポイ捨てや山菜の乱獲など、自然環境破壊問題も多くなってきました。

市が平家平周辺を取得した目的は、自然保護も含めて環境保全を図るためです。

この管理は、大野市森林組合へ委託されて

取得は環境保全が目的

野外では、ごみは持ち帰ることが大原則。むやみに昆虫や植物をとったりすることも遠慮してください。特に、国立公園や県立自然公園の指定地域では厳しく規制されています。自然はゆっくりと観察し親しむものです。



生態調査のための捕虫網

います。管理は、登山道や作業道のパトロール、ミズバシヨウやオウレンといった貴重な植物の保護などです。

調査後に活用検討

平家平はまだまだ未知数の部分が多く、平成九年度から三年をかけ、周辺の自然生態系の調査を行っています。ど

地下水の合理的利用など

市環境基本条例を制定

最近の環境問題は、従来の産業公害だけでなく、都市型公害・生活型公害、また、地球の温暖化やオゾン層の破壊など地球規模での問題となっています。このような状況に対応しようと、市ではこのほど大野市環境基本条例を制定しました。

多様化で対応不十分

市では昭和四十九年に大野市環境保全条例を制定し、工

場・事業所からの騒音や水質汚濁など産業公害問題に取り組んできました。しかし、家庭からの生活排水による河川



合併浄化槽の水質検査
(地区ぐるみで浄化槽設置に取り組む上舌地区)

の水質汚濁など今日の多様化している環境問題に対し、規制を中心とした条例だけでは十分な対応ができなくなってきました。そこで「環境」を公害だけでなく景観や地下水などを含めて幅広くとらえ、今年三月に「大野市環境基本条例」を制定しました。

基本は10の施策

この条例は、次の十項目に關しての施策を実施するように定めています。

- ・ 公害の防止
 - ・ 水や大気など自然を構成する要素の保全
 - ・ 河川や山林など自然環境の体系的な保全
 - ・ 野生生物の種の保存やそのほかの生物の多様性の確保
 - ・ 良好な景観の形成と歴史的文化遺産の保存
 - ・ 地下水の合理的利用と保全
 - ・ 資源やエネルギー有効利用
 - ・ 廃棄物の減量とリサイクルの推進
 - ・ 温暖化の防止やオゾン層の保護など地球環境の保全
 - ・ 環境への負荷低減
- ### 2年で基本計画策定
- これらの取り組みを推進するため、条例は環境基本計画を定めるよう規定しています。計画は、環境について市や事業者、市民が具体的にどのように取り組んでいかなければならないかを示すものです。例えば、地球環境問題に対

処するために家庭や職場でどのような行動をとり、地下水や自然環境を今後どのように守っていくかという方向性を定めていきます。

計画は、平成十一年度までの二力年で策定し、懇談会やアンケート、自由参加のシンポジウムなどで市民の皆さまの意見を十分お聴きし、内容

に反映させていきます。策定後には、当紙やパンフレットなどでお知らせする予定です。

環境基本計画の策定により、たくさんの方が環境に積極的に取り組むことで、市の環境がより良くなることを期待されます。

調整田も地下水保全に一役

12月まで水張りに市補助金

市ではこのほど、地下水保全のために、稲作の生産調整の「調整水田」の一部に市独自の補助金を交付することにしました。水田に稲を植えずに水を張っただけにして管理し、水田に蓄えた水を地下に染み込ませ、冬場の市街地の地下水位低下を防ぐことが狙いです。

対象地域は、大野、小山、上庄地区の清滝川左岸の一部の水田です。

水を張る期間は、従来の調整水田実施時期を継続させて十二月までです。十、当たり、国の転作補助金一万五千円に加えて市の補助金一万八千円、計三万三千円が交付されます。

この補助事業は、平成十



水を張った調整水田

十一年度実施されます。市では昭和五十二年から市街地南部で、冬期間に水田を借り上げ水を張ったり、農用排水路を浸透性のものにしてたりして地下水の保全対策を行ってきました。今回は、これに農業実施面からも保全対策に取り組むこととなります。

平成12年春
オープン

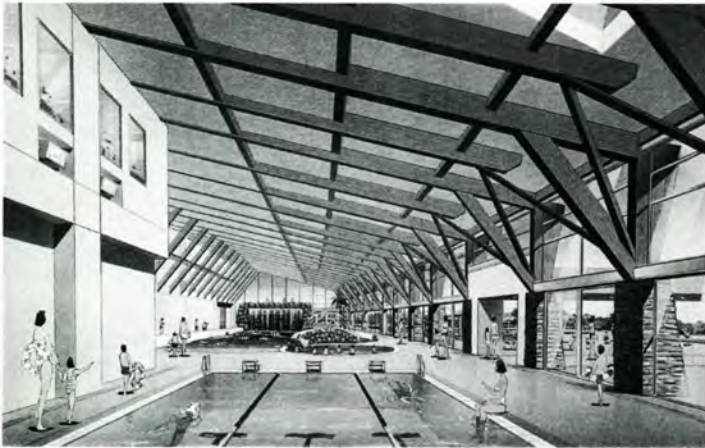


施設の外觀模型

健康保養施設の 実施設計まとまる

プールと温浴で安らぎ

市民の皆さんの健康の増進と心身の安らぎを図っていただくため、市では健康保養施設の建設計画を進めてきましたが、このたび施設の実施設計がまとまりました。現在、用地造成や進入路の整備を進めています。今年秋には本体工事に着手し、平成十二年春のオープンを目指しています。



屋内プールのイメージ図

保養施設を建設する場所は、市北部の南新在家地係で、国道157号の東側です。敷地面積は、約二万二千方メートル。施設は、鉄筋コンクリート造の一部木構造、地上二階建てで、延べ面積は約三千四百平方メートルです。

市の新しい顔に

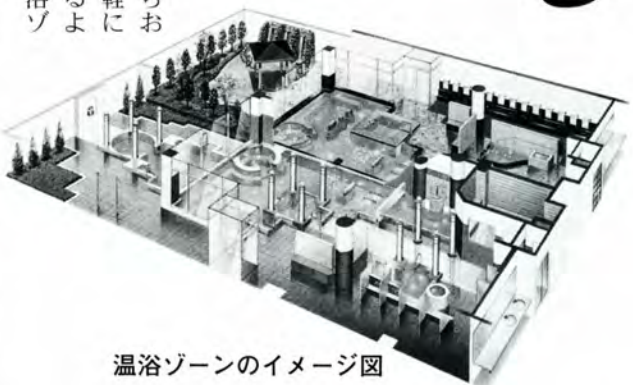
この施設は、子どもからお年寄りまでの各世代が気軽に利用し楽しむことができるように、プールゾーンと温浴ゾーンが核となっています。プールゾーンは、屋内と屋外に分かれています。屋内には温水プールがあり、年間を通して利用できます。二十五層・三コースのスイミングプールと子どもたちも楽しめる波のプール、幼児用の浅いプールです。また、水着を付けたまま暖を取れるように、ジャグジーを中心としたバード（入浴）ゾーンも備えています。

各世代が利用

屋外プールは、流水プールと滑り台を備えていて、夏期のみ利用となります。

期間を決め交互に利用

屋内の温浴ゾーンは、大き



温浴ゾーンのイメージ図

なメイン浴槽のほかに露天風呂や葉湯、サウナなどを備えます。

なお、二つの浴室は一定期間ごとに男女交互に利用していただく計画をしています。

また、建物内には休憩することができる大広間や個室、リラクゼーションルームなども備えられます。

将来、屋外には九頭竜川・真名川の両河川敷を一体的に活用し、公共下水道の終末処理場施設とも連携して「水と触れ合い、水を楽しむことのできる親水公園」も整備する計画です。

天谷光治氏が再選

第12代市長決まる



天谷市長初登庁（6月19日、庁舎前で）

ともに信頼し高め合う市政を

大野市長 天谷 光治

市民の皆さまのご支援を賜り、引き続き市政の重責を担うことになりました。

皆さまからお寄せいただきました信頼にお応えするため、新たな情熱と決意をもって市政の推進に全力を尽くして参りたいと思います。

「市民とともに高めあい創り出す市政」をモットーに「力強く、やさしく、美しい大野」の実現を目指していきます。人づくり、産業の振興、高齢化への対応などを重点として、「学びの里」づくり、ベンチャー産業・大野ブランドづくりへの支援、健康と生きがいの場づくり、在宅福祉と医療体制の整備などを進めるとともに、21世紀への風格ある大野らしい景観づくりや、中部縦貫自動車道建設、広域行政、平成大野屋事業など、人・物・情報のネットワークづくりについて積極的に取り組んでいきます。

皆さまの一層の、ご協力をお願いいたします。

任期満了（七月六日）に伴う市長選挙が、六月七日に告示され、現職の天谷光治氏（陽明町三丁目・四十九歳）が立候補しました。同日午後五時までにほかの候補者からの届け出はなく、天谷氏の当選が決定しました。天谷氏は再選で二期目、第十二代市長となります。任期は、七月七日から平成十四年七月六日までの四年間です。市長選の無投票は二十年ぶり、市制施行（昭和二十九年七月）以来四回目です。

市議補欠選も無投票

遠藤・千藤両氏が初当選



千藤 弘二新議員
(54歳・下黒谷)



遠藤 晃新議員
(69歳・中挾二丁目)

新しい市勢要覧発行

このほど市では平成十年版市勢要覧「おおの」を作製しました。

市勢要覧は二年ごとに更新し、今までは一冊にまとまっていた。新しい要覧は、グラフィックと資料編の別冊つづりで、いずれもA四判サイズになっています。

グラフィック編では、写真を数多く用いて市を分かりやすく紹介しています。前半は、名水や歴史、自然、祭りがテーマで、これに関連した活動を行っている市民も登場しています。後半は「力強い大野、

さしい大野、美しい大野の実現」をテーマに、産業や教育、福祉などの施策を紹介しています。

資料編は、市の統計データを中心に、グラフやイラストを多く使って見やすくなっています。

この要覧は、主に市外で研修するときや当市への訪問客に市の概要を説明するときに資料として使います。

配布を希望する人は、市役所秘書広報課広報広聴係までどうぞ。



新しい市勢要覧

市長選と同時に告示された市議会議員の補欠選挙（二人欠員）には、遠藤晃氏と千藤弘二氏の二人が立候補しました。これも、午後五時までにほかの候補者から届け出はなく、両氏の無投票での初当選が決まりました。任期は、六月十五日の当選証書交付日から来年二月二十日までです。来年二月に行われる予定の市議会議員の一般選挙は、定数が現在より二人減り二十二人となります。

名水マラソン3000人が力走



大野路、新緑の中をマイペースで

エキサイティング

スポーツ

情報

第三十四回越前大野名水マラソンが五月二十四日、県内外から約三千人が参加して行われました。

開会式では、村岡しげ子さん・由章君親子（柿ヶ島）が力強く選手宣誓。競技は新設のハーフマラソンから開始され、ランナーは元気にスタート。思い思いのペースで新緑の大野路を走っていました。



元気に選手宣誓する村岡さん親子

市民の成績(6位以内)

- 2キロ** 1年親子③石坂千秋・駿(陽明町1) ④大久保雅章・彰人(元町) ⑤藤森勉・崇(東山) ▼2年親子①鈴木武彦・洋平(水落町) ②田中孝典・勇氣(月美町) ④宮腰正樹・諒(中野) ⑥松田耕明・直久(要町) ▼3年親子①鈴木武彦・沙也加(水落町) ④木下和宏・貴博(美里町) ▼4年親子②寺西哲也・太貴(中野) ④木戸口正和・達登(明倫町) ▼小学男子②笹嶋賢吾(有終西) ③藤田祐哉(小山) ⑤出村真太郎(上庄)



雨を受けてラストスパート



左から招待選手の下薮みどりさんと飛瀬貴子さん、永田幸一監督

- ⑥前田泰志(有終東) ▼小学女子③毎川恭葉(有終東) ⑤大谷有加(下庄) ⑥野寺由夏(有終東) ▼一般女子39歳以下①砂子英恵(本町) ④波崎留美(八町) ⑥妙願枝里那(佐開) ▼一般男子40歳以上②高津秀登(上舌)
- 3キロ** ▼中学男子③米村仁志(陽明) ⑤乾川尚隆(陽明) ▼中学女子③野寺真由(陽明) ⑤筒井裕子(陽明) ⑥前田麻美(陽明)
- 5キロ** ▼一般男子29歳以下⑤小林亮治(中荒井町)

●九頭竜テラル高原 テニス響'98

日時 8月22日(土)午前8時・23日(日)午前8時
場所 奥越ふれあい公園ほか
内容 22日(土)ダブルスリール(3人1チームのダブルス団体戦)・テニススクール・懇親会 ▼23日(日)ダブルス団体戦(3組1チーム)
参加料 ダブルスリール1人1500円、スクール1人1000円、懇親会1人1000円、ダブルス団体戦1組3000円(当日持参)
申込締切日 8月14日(金)
申し込み・問い合わせ先 九頭竜テラル高原テニス響'98

●第30回市少年ソフトボール大会

実行委員会(☎88・2760)
開催日 8月1日(土)〜2日(日)
(雨天の場合、4日(火)まで順延)
会場 市民グラウンド
参加資格 大野郡市の小学校に在籍する児童
競技方法 トーナメント方式(敗者トーナメント戦を行う)
申込締切日 7月10日(金)
申し込み・問い合わせ先 市教育委員会スポーツ課(☎66・1111内線532)

ラージボール卓球の全国大会で初優勝

奈良市中央体育館で5月21日から4日間開催された全日本ラージボール卓球選手権の男子ダブルス50歳以上Cクラスで嶋田隆雄さん(元町)・松田英雄さん(美里町)ペアが初優勝、また男子シングルス40歳以上Cクラスでも長谷川勝美さんが初優勝しました。一般の愛好者から国体経験者まで、全国から40歳以上の1、300人が参加した大会での快挙でした。



左から嶋田さん、松田さん、長谷川さん

歯周病



歯と歯ぐきの健康



いつまでもおいしく食事を楽しむために 40代から予防の心掛け

歯周病は、歯ぐきが慢性的に炎症を起こしている歯肉炎がさらに進んだ病気で、生活習慣病の一つになっています。市では毎年、健康診査と同時に歯の健康相談を市内二十二の会場で実施しています。今月は、その結果と歯周病の予防について話をしましょう。

二十本で食事の満足感

はちまじまろ
8020運動をご存じですか。八十歳になっても、自分の歯を二十本以上保つということです。

相談で改善

成人の歯が抜ける原因は、虫歯・歯周病が大半です。市が行う歯の健康相談では、歯の清掃状態や歯肉の健康度、虫歯の本数などをチェックしています。

平成八年度と九年度の結果を比較したものが表1です。どの項目でも、歯の健康状態が良くなっていて、相談をきっかけに歯の磨き方を改善す

十本残っていれば物をかむことができ、食事に満足感を得ることができると言われています。

歯周病が進行すると、歯ぐきが激しく痛んだり、歯がぐらぐらして物がかめない状態になり、しまいには歯が抜けてしまいます。

るなど役に立っていることがうかがえます。

しかし、二十本以上歯が残っている人の割合は、表2のとおりで、六十歳代からその割合が極端に減っています。8020の達成にはまだまだかかりそうです。特に、四十歳代から歯周病の予防に心掛けることが大切です。

歯周病予防の実践

- ・寝る前には、五分以上歯を磨く
 - ・歯科医院の定期検診やブラッシング指導を受ける
 - ・歯石は除去してもらう
 - ・毎食後に歯磨きをする
- 以上のことを守って、歯周病の予防に心掛けましょう。

ちょっと気になる栄養の話

歯の健康を守る食生活の基本は、バランスの良い食事と丈夫な歯をつくる栄養素を含む食品をとり、甘い物を極力控えることです。

バランスが良い食事は、健康な体と病気に対する抵抗力をつくります。

丈夫な歯をつくる栄養素は、良質のたんぱく質（歯の土台の材料）、ビタミンA（エナメル質の土台を仕上げる）、ビタミンC（象牙質の土台を仕上げる）、カルシウム（石灰化の材料）などです。良質のたんぱく質は鶏肉・卵・ダイズ・牛乳、ビタミンAはレバー・バター・卵黄・ホウレンソウ・ニンジン、ビタミンCはイチゴ・ミカン・トマト、カルシウムはスキムミルク・牛乳・ヒジキ・チーズ・シラス干しに多く含まれています。

甘い物を食べるときは、時間と量を決めて食べるようにし、寝る前のおやつは控えましょう。

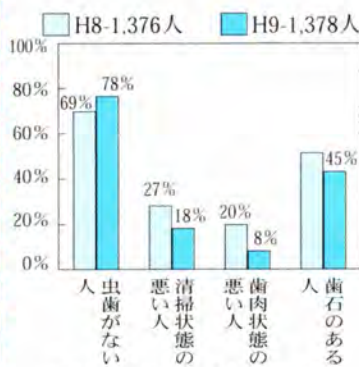


表1 歯の健康状態の割合

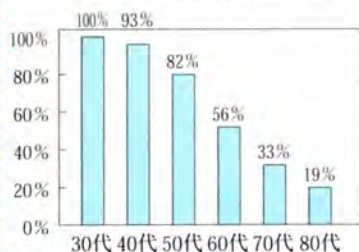


表2 自分の歯が20本以上ある人の割合

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65・7333)

アドバイス

暮らしの

天然果汁ジュース

味や香りでストレートに軍配



果実飲料には、濃縮果汁、天然果汁、果汁飲料、果肉飲料、果汁入り清涼飲料、果粒入り果実飲料の六種類があります。これらの分類は、それぞれの成分の違いにより日本農林規格（JAS）法で規定されています。今月は、果汁の含有率が百分の天然果汁飲料について話をしましょう。

濃縮還元とストレート

九二年四月にオレンジ果汁の輸入が自由化され、果汁百分（天然果汁）のジュースは身近なものになってきています。

天然果汁飲料には、「濃縮果汁還元」という表示のあるものと、いわゆる「ストレート果汁」と呼ばれているものがあります。

果実飲料の原料果汁には、果実を搾ったままの果汁「ストレート」と、搾った果汁の水分を取り除いて、五〜六分の一程度の重量まで濃縮した「濃縮果汁」の二つに分けることができます。

低温で保存しておいたストレート果汁をそのまま殺菌して製品にしたものは「天然果汁」または「天然果汁（ストレート）」と表示されます。

一方、濃縮果汁を濃縮する前の状態まで水を加えて戻した（還元）後、殺菌して製品



にしたものは「天然果汁（濃縮果汁還元）」と表示されています。

一般に飲まれている果汁飲料のほとんどは、濃縮果汁から作られたものです。濃縮することによって貯蔵や輸送の経費が節約でき、年中安定的に供給できるからです。それに比べてストレート果汁は、どうしても割高になります。

しかし、香りや味の面ではストレート果汁に軍配が上がるようです。

テスト結果のない栄養価

天然果汁ジュースの栄養価の違いについては、濃縮果汁還元とストレート果汁を比較したテスト結果が現在ないため、はっきりしたことは分かりません。

よく行われている真空濃縮では、濃縮と還元し殺菌するときの二回加熱するため、多少ビタミンCが損なわれるという意見がありますが、ビタミンCは、原料の質に左右さ

れるそうです。ストレート果汁でも、搾汁してからすぐ製品にするシーズンパックとそうでないものでもビタミンCの含有量は変わります。また、ビタミンC（アスコルビン酸）などが添加されている場合もあり、一概に多い少ないをいうことはできません。濃縮果汁還元は安価で入手しやすいが、ストレート果汁は風味が味わるなどの特徴があり、好みで選ぶとよいでしょう。

99年から具体的に表示

農林水産省では、消費者に誤解を与えやすい果汁飲料の「天然」という言葉の使用を禁止し、「ストレートジュース」や「濃縮果汁還元ジュース」「ジュース」など、より具体的な表記に改めることになりました。日本農林規格法の表示を改正し、猶予期間を置いて九十九年から実施する予定になっています。



消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ ☎66・1111 内線464 (市役所生活環境課)

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介いたします。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

今月のスナップ



アー気持ちいい
(ショウブ湯でリフレッシュ)

ぐるーぶ登場

大野名水走友会

走る楽しさをみんなに分かち合おう

走ることが好きな仲間が集まり、平成六年一月に大野名水走友会が設立されました。現在、三十人の走る仲間がいます。

走友会の活動は、練習会・学習会の開催や各地のマラソン大会への参加が主です。毎年七月の合同ランニング、元日の初詣マラソンなどや地元の名水マラソンへ参加、昨年は奥越駅伝にも二チームで参加しました。

「マラソンは個人競技ですから一人で楽しむことができます。でも、同じ趣味を持った仲間がいると、もっと楽しくなります。全然違う職業の人たちでも、走ることを通して自然に情報交換をすることができます」と、会長の石田欽一さんは微笑みます。

名水マラソンでは毎回、競技終了後に完走パーティーを行います。会員はそれぞれの距離、目標のタイムでマラソンに臨みます。マラソンが終われば完走の満足感と新たなやる気が出てきます。一人ひとりの喜びをみんなで楽しみます。



入者呼びかけています。二十歳以上の市民ならだれでも加入できます。興味のある人は、事務局の深草深英さん（☎65・0666）まで連絡してください。

『都市にとって自然とはなにか』

先日、ラジオ番組で「大野といえば自然だよ」という会話が流れてきました。「それじゃ、大野の自然は何」と思いながら聞いてみると「六呂師高原や麻那姫湖青少年旅行村でパーベキューをして、芝生の上で遊びましょう」とのこと。この言葉に市外の人たちから見た大野のイメージを垣間見た気がしました。同時に、自然についてあらためて考えてみたくまりました。

広辞苑で、自然とは「天然のままて人為の加わらないさま・ものの本性、本質・人間を含めて天地間の万物、宇宙」とあります。しかし「大野といえ



自然だよ」での「自然には天然のままてなく、人為の加わったものも入っているようです。

本書では、このような人為的・自然と人間の生活や余暇とのかかりについて書かれています。内容は、財団法人余暇開発センター開催のシンポジウム「地球人の自由時間―自然と遊び、大地を育くむ」に参加した七人の意見をまとめたものです。その中の一人、高石ともや氏は、家族と共に名田庄村で過ごしたことについて「子どもたちに生きていく上でのベシッ的な体験をさせることができた」と述べています。

「環境が汚染されている。このままでは危ないぞ」という危機感迫る環境の本が多い中、本書は「足元の自然を見つめ、体験することから始めよう。自分の生活や余暇を考えよう」という視点から書かれているので、気楽に読むことができます。



『都市にとって自然とはなにか』
(財余暇開発センター編著
社農山漁村文化協会)



私たちは、みんな
なでよくB&G海
洋センターの体育
館やプールに行きます。

B&Gへ行ったときに「私
たちの好きな花がいつぱい咲
いているといいなあ」と話し
ています。それで、三人でお
願ひすることにしました。

B&Gの前にある大きな木
の後ろが空いているので、そ
こにいろんな花を植えてくだ
さい。できれば、花の種類は
アジサイとホウセンカ、サル
ビアを植えてください。

私もひとごと

B&Gの空き地に花を植えてくたさい



(井尾展子・木下今日子・松
井千鶴 上庄小学校三年生)

B&G海洋セン
ター前にある大き
な木はヒメコマツ

ですが、この西側は昭和六十
年五月にセンターがオープン
したときには、駐車場や自転
車置き場になっていました。

しかし「建物の周りをきれいに
しよう」とその一部を花壇
にして、パンジーなどの花を
植えていました。
ところが、花壇と駐車場の
間にすっかりした仕切りが無
かったために、自動車が入り
入れてしまったり、冬には除
雪した雪が積まれてしまっ
りして、花壇がすっかり荒れ
てしまいました。花壇に利用
できないまま、今では土も硬
くなっています。

うんたちは

全日本ジュニア空手で三位

山内 健資

山内君は、五月十日に大阪
で開催された98全日本ジュニ
ア空手拳法選手権大会の中学
一年生の部で三位に入賞しま
した。中学一年生の部は、関



西を中心に全国トップクラス
の二十四人が出場し、トーナ
メント方式での試合。「試合
では、体の大きい相手の方が
全力を出せます。練習を続け
優勝を目指します」と元気な
山内君でした。

山内君は五歳から空手を習
い始めました。小学三年生の
時に高知から大野へ引っ越し
てきたため、空手が習えなく
なりました。でも、自分で練
習を続けながら、スキーや相
撲、柔道、陸上など空手以外
にいろいろなスポーツを経験

しました。

小学六年生から、山内君が
習っていた流派「英武館」の
練習が大野でもできることを
知り、再び空手を習うよう
になりました。

「小さいときは体が弱かつ
たのですが、今はとても元気
です。空手を通していろいろ
なことを経験してほしいと思
っています」とお父さん。

「将来、お父さんのような
治療士になってスポーツ障害
や腰痛で困っている人の手助
けをしてあげたい。そのため
に空手を続けながら、ほかに
もいろいろなことをやってみ
たい」と山内君は、少し照れ
て笑顔をみせてくれました。



春から夏にかけて、草花が
とてもきれいです。皆さんの
ご意見のようにもう一度花壇
として整備していきたいと思
っています。しっかりとした
花壇にするには、時間やお金
がかかりますのでもう少し待
ってください。地元の人たち
にも協力してもらいながら、
土を盛って自動車などが乗り
入れできないような花壇にし
ていきたいと考えています。
(教育委員会スポーツ課長)

投稿規定

市政についての質問や意見
などを、ハガキでお寄せくだ
さい。「住所・氏名・年齢・
電話番号」を必ずお書きくだ
さい。紙上匿名は自由ですが、
住所・氏名のないものは採用
できません。
原文を一部要約することが
あります。
あて先は、☎9912-1866
66 大野市天神町1-1
市役所秘書広報課広報広聴
係)です。

お知らせ

●本のリサイクル市

おのの図書館友の会では、
昨年好評だった本のリサイク
ル市を開催します。今年は約
二千冊の本が集まりました。
日時 7月4日(土)午前10時～
午後6時・5日(日)午前9時
～午後5時
会場 市図書館

お問い合わせ先 市図書館(☎
65・5500)

●おどり保存会会員募集

越前おおのおどり保存会で
は、踊りに興味のある人や習
つてみたい人を募集していま
す。

申し込み・問い合わせ先 越
前おおのおどり保存会事務
局(大野商工会議所内☎66
・1230)

●ボーイスカウト隊員募集

ボーイスカウトは毎年9月
が年度始めとなり、8月末ま
で新隊員を募集しています。

対象者 小学校1年生、幼稚
園・保育所年長組の男女
募集説明会 7月15日(土)、8
月19日(日)どちらも有終会館
で午後7時30分～

申し込み・問い合わせ先 明
石宣夫さん(新庄17-9-1
☎66・3908)

歩み振り返り発展誓う 市シルバー10周年

市シルバー人材センターは5月29日、有終会館で設立10周年記念式典を開きました。式典では川田理事長が「今後も高齢者の生きがいと地域参加を目指し、地域社会に一層浸透するよう努めたい」とあいさつ。出席した約350人の会員らは、県内有数の規模に成長したセンターの歩みを振り返り、なお一層の発展を誓っていました。



復活した中野清水 イトヨ30匹放流

地元の「中野清水を守る会」が中心になり美化に努めてきた中野清水で5月14日、開成中学校の生徒がイトヨを放流しました。イトヨは生徒たちが校内の池でふ化に成功した約30匹。会員や地元の人たち、誓念寺中野保育園の園児らが見守る中、透き通った清水に放流されたイトヨは、すいすいと元気に泳いでいました。

6月6日、飯降山でたいまつ登山が開催されました。当日、市役所前に集合した参加者は約80人。注意や説明を受けた後、山頂を目指して出発しました。薄暗くなつたところに山頂へ到着。もやがかかっています。少し下りると市街地のきれいな夜景が広がります。参加者はたいまつ明かりのなか、夜景を楽しみながらゆっくり下山しました。

ご褒美はきれいな夜景 飯降山たいまつ登山



社会参加と自立を目指して 県視力障害者福祉大会

6月7日、有終会館で第66回県視力障害者福祉大会が開催されました。県内の視力障害者ら約450人が参加し「仲間の団結を図り、進んで社会に参加し活動しよう」などの決議が行われました。大会後のアトラクションでは大野市民吹奏楽団による演奏があり、参加者はリラックスした雰囲気の中、交流を深めていました。

環境にやさしいまちづくり 低公害車購入し呼び掛け

市では環境保全に対する意識を高めようと、電気とガソリンで走るハイブリッドカーを購入、5月27日に納入されました。従来の車に比べ燃費と二酸化炭素の排出量が約2分の1になります。ドアには「環境にやさしいまちおの」と書かれ、環境保全を呼び掛けています。この低公害車は職員の出張や各事業の際に使用されます。



話題の広場

話題の広場



海外協力経験生かしたい

野村さん南米の帰国報告

南米のパラグアイへ青年海外協力隊として、2年間赴任していた野村陽子さん（篠座）が、5月19日、市長に帰国報告をしました。赴任中は特殊教育学校で、現地の教師とともに学校運営や授業に取り組みました。野村さんは「障害を持った人がごく普通に地域の人と暮らしていたことが印象的でした。今後は経験を生かした仕事をしていきたいです」とにこやかでした。

市の将来展望を議論

大野ローターアクト20周年

大野ローターアクトクラブは5月31日、文化会館で設立20周年記念式典を開きました。式典には県内外から約160人が参加。記念事業としてパネルディスカッションが行われました。「新たなる旅立ち大野丸」をテーマに、大野の良さを探りながら県外からみた大野や市の将来展望など、活発な論議が行われました。



WAになつておめでとう
福祉ふれあいまつり

すべての市民がふれあい、交流する場として恒例の福祉ふれあいまつりが5月31日、有終会館で開催されました。長野五輪の閉会式を体験しようと「WAになつておめでとう」の曲に合わせみんなで踊るダンスやチャリティーバザー、屋台など多彩な催しが行われ、多くの市民と障害を持つ人たちが一緒に楽しい一日を過ごしました。

新顔の“レンゲ”です、よろしく 赤ちゃんポニーが仲間入り

六呂師の円山公園にあるミニ動物園で、ポニーの赤ちゃんが5月19日に生まれました。ポニーの赤ちゃんが生まれたのは2年ぶりです。この赤ちゃんは母親似の雌で、薄茶の毛に白が混じっています。名前は“レンゲ”ちゃん。ほかのポニーと一緒にさくの中を駆け回ったり、母親に甘えたりして愛きょうを振りまき、訪れる人の人気を集めています。



地域の親睦や研修に

田野にふれあい会館完成

5月24日、田野区にふれあい会館が完成し落成式が行われました。この会館は木造平屋建てで約272平方メートル、総事業費は約4,500万円です。集会室や会議室、談話室のほか、図書室、調理室を備えており、集会や研修、各催しなどに活用できます。今後、むらづくり推進の拠点施設として、地域の親睦や研修などに利用されます。

身近な話題をお知らせください。

お知らせ 7月



● 汽車とバスに乗って イベントに参加しよう

公共交通機関の利用促進を目的として「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」では、イベントの参加者を募集します。

日時 7月26日(日)午前9時30分J R越前大野駅集合・午後5時41分解散
会場 美山町リズムの森
内容 昆虫教室(子どもにもカブトムシを進呈)・ゲーム

大会・バーベキューなど

対象 市民(小学生以下は保護者同伴のこと)

参加費 交通費として、大人1640円・小人820円

申込期間 7月1日(水)～15日

(※(先着80人))

申し込み・問い合わせ先 市役所生活環境課(☎66・1111内線462)

● 乳幼児医療の手続き お済みですか

三歳未満の乳幼児の医療費

火災件数増加中

～つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火～

今年に入り大野地区消防署管内での火災件数は、5月末現在で9件で例年の同時期よりも増加しています。

その中で建物火災は5件発生し、うち2件で尊い命が失われています。どちらの場合も煙による一酸化炭素中毒が原因で「火災は炎より煙が怖い」という最近の建物火災での特徴が現れています。

火災の煙には危険性の高い有毒ガスが含まれているため、吸い込むと体が動かなくなったり呼吸が困難になるなど致命的なダメージを受けます。また、視界が悪くなり避難口を見失うことで、状況はますます悪化してきます。

火の元には十分注意すると共に、万が一のため子どもやお年寄りは避難しやすい所で寝るようにしましょう。

が助成されます。所得制限はありませんので、手続きは早めにお願います。

★手続きに必要なもの

- ・印鑑(シャチハタ除く)
- ・健康保険証
- ・保護者名義の預金通帳(郵便局以外のもの)

手続き・問い合わせ先 市役所福祉課児童福祉係(☎66・1111内線477)

● みんなで楽しく お菓子作り講座

市勤労青少年ホームでは、洋菓子作りの講習会を開催します。みんなで楽しくお菓子を作りましょう。

日時 8月10日(日)・24日(日)午後7時～9時

場所 市勤労青少年ホーム

講師 砂子みどりさん

受講料 1600円(2回分)

定員 先着20人

準備物 エプロン、ボール、泡立て器、パレットナイフ

申し込み方法 受講料を添えて直接申込先へ(電話での申し込みはできません)

申し込み・問い合わせ先 市勤労青少年ホーム(☎65・7221)

● 行方不明者を捜す 相談所を開設

皆さんの周りで、行方が分からなくなつた人はいませんか。警察では8月中「行方不明者を捜す相談所」を開設します。相談所では皆さんの期



ミニバンを 安全に走らせる

たくさんの方が乗れ、多くの荷物が積める。家族や友だち同士で行動するのに便利なミニバン型の乗用車が人気を集めています。ミニバンは背が高いので、運転者の目の位置も高くなり、見通しが良く運転の先読みがしやすくなります。しかし、背が高くなった分運転席からの死角も増えていきます。小さい子が車のすぐそばにいても死角に隠れてしまい、全く見えないと

いう危険があります。運転するときには、車の周りをよく確認してから乗車、発進するようにしましょう。また、ボンネットが短い割に、車の先端が分かりにくい特徴もあります。壁などを利用して実際の距離を確かめておきましょう。

ミニバンは車内が広く、中で動き回ったり、シートのアレンジが自在にできるようになっています。走行中でも車内を移動できるので、うっかりシートベルトを締め忘れる危険も高くなつてしまいます。何人乗つていようと、全員がきちんとシートベルトを締めて乗るように心掛けましょう。

● 粗大ごみ持ち込み 特別受け付け

市クリーンセンターでは、平日に粗大ごみの持ち込みができない人のために、特別

受け付けを行います。

日時 7月26日(日)午前8時30分～午後4時30分

対象物 自転車、家電製品、家具などの粗大ごみ(燃やせる粗大ごみは縦80cm、横80cm程度にしてください)

対象とならない物 農機具類などの産業廃棄物

手数料 有料

その他 粗大ごみは、ごみステーションに出さないでください

受け付け・問い合わせ先 市クリーンセンター(☎65・6120)

消費者カレッジ公開講座受講生募集

消費者として基本的な知識を得るため、生活に密着した問題をテーマに消費者カレッジ公開講座を開催します。受講料は無料です。

日時	テーマ
7月27日(月)	ごみの減量化について
8月24日(月)	インターネットとは
9月28日(月)	福祉サービスについて
10月26日(月)	生活設計と家計簿
11月30日(月)	お魚を上手に食べよう(調理)
12月21日(月)	税金の基礎知識
1月25日(月)	ストップ・ザ・悪徳商法

時間 午後2時～4時 場所 有終会館
募集人数 先着30人 締め切り 7月21日(火)

申し込み・問い合わせ先
市役所生活環境課 (☎66・1111内線463)

● 歩道除雪地区に 除雪機の購入補助

県と市では冬の積雪期間歩行者の安全を図るため、通学路などの歩道除雪を目的として、住民自治組織など推進地区が購入する小型除雪車などに対して補助を行います。
対象 地域の歩道除雪活動に取り組む町内会などの熱意がある地区
補助対象機械 小型除雪車(8～15馬力) およびアタッチメント(トラクターに装着のバケットなど)
補助率 県3分の1、市3分の1 (地区負担3分の1)

申込締切日 7月24日(金)
申し込み・問い合わせ先 市役所建設課維持係 (☎66・1111内線341)

● 行政相談はお気軽に

地域住民の行政相談に際してのために次の人が行政相談員に委嘱されています。
吉田とみ子 本町3-1 (☎66・3261)
三宅 嵩 天神町7-4 (☎65・0584)
行政相談員は、自治体や公民などが行っている仕事について住民から苦情や要望・意見を聞くこと、行政監察事務所と協力してその解決に当たります。行政相談を受けた人は、左記まで気軽にどうぞ。
相談日 毎月第一・三木曜日 午後1時30分から4時まで
場所 有終会館

● 老齢基礎年金の「繰上げ請求」は慎重に

老齢基礎年金の受給は原則として65歳からですが、希望すれば60歳から64歳までの間に受給できる「繰上げ請求」をすることができません。
「繰上げ請求」には次のような制約が伴いますので、請求は慎重に行ってください。
1 年金額が請求時の年齢によつて一定の割合で減額されます。

○支給割合(65歳を100%として)

64歳	89%
62歳	72%
60歳	58%

- 受給の対象月は、請求した月の翌月からとなりさかのぼることはできません。
- 現在受給している老齢基礎年金以外の年金は支給停止となります。
- 厚生年金に加入すると老齢基礎年金の支給は停止されます。
- 障害基礎年金や寡婦年金の対象者になっても、これらの受給はできません。

6 配偶者の死亡により遺族厚生(共済)年金の受給資格者になった場合、65歳まではどちらか一方の年金を受給することになります。
問い合わせ先 市役所市民課 年金係 (☎66・1111内線455)

● おどろ指導員派遣と誘導員を募集

おのおどろの練習を行うグループなどに、指導員の派遣やおどろカセットテープを無料で配布します。
また、六間通り会場でのどりの誘導員も募集します。

★指導員の派遣
派遣期間 7月15日(水)～8月8日(土)
派遣先 職場・団体・町内会などの練習会場
★誘導員の募集

● 金森長近の都市計画講演会開催

日時 7月11日(土)午後1時30分
場所 市図書館
講師 福井大学玉置伸吾教授
演題 長近の縄張り(都市計画)
問い合わせ先 大野古文書会 坂田玉子さん (☎66・3114)

シャットアウト食中毒

サルモネラにご用心!

昨年、食中毒患者で一番多かったのは、食肉・卵などを原因食品とするサルモネラ菌によるものです。食中毒は、簡単なことをきちんと守れば予防できます。

食中毒予防の三原則「清潔、迅速、加熱・冷却」を守りましょう。

<サルモネラ食中毒予防対策>

- ◎食肉や卵の長期保存は避けましょう。
- ◎ペットに触れた後は、手をよく洗いましょう。
- ◎まな板・包丁・ふきんなどはよく洗い、熱湯や漂白剤で殺菌しましょう。
- ◎食肉や卵は、十分に加熱しましょう。
- ◎調理後は早めに食べましょう。

～食品衛生週間フェア～

8月3日(日)七間通りでパレード、有終会館でイベントを開催します。

奥越保健所大野保健部・大野保健協会

市民のうごき

	6月1日現在	前月比
世帯数	11,624世帯	8世帯
人口	41,027人	△21人
内訳	男	△18人
	女	△3人
5月中の異動	転入	43人
	転出	66人
	出生	27人
	死亡	25人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成10年 5月末	平成9年 5月末	比較
総件数	214件	260件	△46件
人身事故	件数	74件	68件
	死者	0人	2人
	傷者	95人	95人
物損事故	140件	192件	△52件

今年も右近次郎「とねき 沢公園」の花ショウブがきれいに咲きました。この花ショウブは、地元春日野地区のグループ「ゆうゆう会」が世話をしているものです。平成二年から続いている熱心な活動には頭が下がります。心休まるひとときをありがとつて、ごさいます。

表紙のことは



編集後記

七月二日は半夏生。毎年サバの丸焼きを「はげつしよサバ」として食べます。江戸時代から続くこの風習は、夏バテ防止として奨励されました。これから暑い時期ですが、皆さんはどうやって乗り切りますか。体を動かして汗をかくことも一つの方法ですね。(Y)



新庄の小澤隆一さん(六十七歳)の宝は、山を通して出会った人たちとの思い出が残るアルバムです。小澤さんは、昭和二十九年に大野親岳会が設立された時から会員で、自宅にはいろいろな登山用具がそろっていました。登山靴、アイゼン、ピッケルなどどれも丁寧に使い込まれ、それが宝になるものばかり。「特にピッケルは、親岳会設立に尽力された故滝波鏡二郎先輩から譲り受

けたもので、戦後間もないころのもです。このような登山用具も思い出があり大切なものですが、それよりも私にとつての宝は、山を通して始まったいろいろな人たちとの交流です。小澤さんは、アルバムを見せてくれました。「山に登りはじめたころ、滝波先輩やほかのいろいろな人たちから登山ルート図の書き方や写真の撮り方、

43 思い出が残る山のアルバム

小澤 隆一さん(新庄)

天気図の書き方を教わりました。昭和三十年に神奈川県で開催された第10回国民体育大会に参加した時は、埼玉県と秋田県のメンバーと同じグループで行動し、その後も交流が続ききました。日本百名山で有名な深田久弥さんが荒島岳に登ったときには、ガイドをしなから一緒に登りました。また、生物学で有名な京都大学の今西教授らに銀杏



峰を案内したこともあり。このような山を通しての出会いには良い思い出であり、今でも連絡を取り合っている人も多くいますよ」と小澤さんは、楽しそうにほほ笑みました。



去る五月十五日、真名川の君ヶ代橋下で稚アユ約四百匹が放流された。トラツクの水槽から取り出された長いホ

ースを通して、銀りんを輝かせながら飛び出したアユは、みるみるうちに流れに乗って泳ぎだした。福井にある内水面センターから細心の気配りをしながら、アユを運んできたドライバーは「道が渋滞していて困った。酸素を供給したり水温を気遣ったり苦労した」と流れる汗を拭いておられた▼元気な稚アユの群は、自分の縄張りを求めて散り散りに泳ぎ出す。群れを作らず、一匹が約一平方メートルの縄張りを確保すると、早瀬の石に付着した藻やコケを食べながら、ぐんぐん大きく育っていく▼ほかのアユが自分のすみかに侵入してくると、猛烈に威嚇する習性を利用して、太公望たちは、友釣りの妙技を楽しむ。「魚釣りはアユに始まってアユに終わる」といわれるほど、奥が深いし、釣りをしない女性にとつても身近な魚である▼塩焼きよし、田楽よし、頭からしっぽまで丸ごと食べられて栄養価も高く、まさに夏の食卓の王様であるが、わずか一年という短い生涯でもある▼こんなにも貴重な川魚のすむ清流が最近、どこからともなく浸透する生活排水や産業排水で汚染が始まってきた。これ以上河川を汚したら、川藻の生育が危ぶまれる。アユがすめる清流を守っていく手だてを漁協の人も消費者も共に考える時期が目前にある。(H)